

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月22日

上場会社名 株式会社アクセス
 コード番号 4700
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 (氏名) 北 博之
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 管理部 部長
 (氏名) 前田 貴子

上場取引所 JASDAQ
 URL <http://www.acces.co.jp>
 TEL (06) 6208-1600

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	1,592	(8.9)	△456	(—)	△316	(—)	△354	(—)
19年3月期第3四半期	1,462	(△4.1)	△725	(—)	△743	(—)	△711	(—)
19年3月期	2,313		△922		△971		6,683	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	△6,652	85	—	—
19年3月期第3四半期	△12,955	05	—	—
19年3月期	121,652	00	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	17,129		15,762		92.0	301,850	84	
19年3月期第3四半期	14,136		9,479		67.1	172,541	41	
19年3月期	20,436		16,895		82.6	307,154	92	

2. 配当の状況

基準日	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
	円	銭
20年3月期第3四半期	—	—
19年3月期第3四半期	—	—

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	3,410	47.4	260	—	315	—	175	△97.4	3,282	44

(注) 業績予想については、当社グループが現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、実際の業績は今後、様々な要因によって当社グループの見込みと異なるかもしれないことをご承知おきください。なお、1株当たり当期純利益は、当第3四半期の期中平均株式数を基に算出しております。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資も引き続き増加傾向にあるなど景気回復は緩やかに拡大しているものの、原油価格の高騰を起因とした物価の上昇や米国経済の減速懸念等、不安材料も見受けられます。当社グループが属する情報サービス産業におきましては、内部統制関連投資を中心に IT 市場全体の需要は好調に拡大してまいりました。また、企業収益に対する意識が一層高くなり、コンピュータシステムにおいても高度化、多様化する顧客ニーズへの対応が求められています。このような状況の中、当社は、大規模システムを有する企業のシステム維持・管理コストを低減するために当社の独自のコア技術に基づいた『PLANET』のライセンス供与サービスや『AAA』サービス、『AIRS』マイグレーションサービス等の導入による『システム最適化』の提案活動を積極的に行ってまいりました。

また、当社グループの阿克塞斯軟件（上海）有限公司では、当社の技術力を支える研究開発拠点としてだけでなく、お客様に対し効率的にサービスを提供するための『オフショア開発』拠点としての活動を開始いたしました。今後、『オフショア開発』需要の拡大が見込まれることから、「オフショア開発向けソリューション」の構築、人材確保にも取り組んでおります。

次に、前連結会計年度に子会社化いたしました日本保証システム株式会社は、賃貸住宅の家賃保証およびその関連サービスの更なる浸透に注力してまいりました。

この結果、当社グループの第 3 四半期における売上高は、**1,592** 百万円（前年同期比 **8.9%** 増）、経常損失 **316** 百万円（前年同期は経常損失 **743** 百万円）、四半期純損失 **354** 百万円（前年同期は四半期純損失 **711** 百万円）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は以下のとおりです。

（システム関連事業）

当第 3 四半期においては、『PLANET』ライセンス供与サービスや『AAA』サービスにつきましては、新規受注もあり順調に推移いたしました。また、既存顧客の保守・運用サービス売上におきましては、顧客の経営環境の変化に伴うシステムメンテナンス需要の増加により売上高が堅調に推移いたしました。

この結果、当第 3 四半期におけるシステム関連事業の売上高は、**1,129** 百万円となりました。

（賃貸サポート関連事業）

昨今、賃貸住宅の家賃保証事業は、単身者世帯を中心に賃貸契約時における手間を嫌がる傾向を背景にその市場が急速に拡大しており、様々な業界からの新規参入企業が増加しております。そのような状況の中で、当社グループの日本保証システム株式会社におきましても、当該サービスの拡販に注力してまいりました。また、それに伴い前年度に比べ顧客数も増加する見込みであります。本事業の業務の効率化や更なる顧客与信の精度を高めるための新業務システムの開発にも取り組んでおります。

以上の結果、当第 3 四半期における賃貸サポート関連事業の売上高は、**463** 百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期の総資産は、**171 億 29** 百万円となり前連結会計年度末と比べて **33 億 7** 百万円の減少となりました。これは主に法人税等の納付、自己株式の取得等による現金及び預金の減少によるものであります。

負債合計は、**13 億 66** 百万円となり前連結会計年度末と比べ **21 億 74** 百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等および役員退職慰労引当金の減少によるものであります。

純資産は、**157 億 62** 百万円となり、前連結会計年度末と比べて **11 億 33** 百万円の減少となりました。これは、自己株式の取得による減少、剰余金処分による配当金の支払および当四半期純損失による利益剰余金の減少によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第 3 四半期の業績は予定どおり推移しており、平成 19 年 11 月 22 日付「平成 20 年 3 月期 中間決算短信」に公表いたしました業績予想に変更はありません。当連結会計年度において、好調な企業収益を背景にした IT 投資は、堅調に推移していくと予想されます。一方で、システム関連企業間の顧客獲得競争の激化により、販売価格は低下傾向にあります。また、お客様のシステム投資に対する要求水準が高度になってきており、システム開発コストが増加するリスクが高まる傾向にあります。

当社グループは、このような環境のもと、前期より掲げた「アクセス Re-Birth (再生プラン)」に従い、「事業ポートフォリオの見直し」、「営業体制の強化」および「リスクマネジメント体制の強化」を確実に遂行することにより、収益性の向上を図っております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用等の計上基準等については、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する償却方法により、減価償却費を計上しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	665,731	3,179,081			17,398,406
2. 売掛金	376,382	277,618			390,230
3. 仕掛品	556,925	688,023			645,182
4. 未収入金	103	71,278			1,224,898
5. 短期貸付金	3,542	8,003,340			2,823
6. その他	188,937	2,819,430			302,275
貸倒引当金	—	△57,373			△26,930
流動資産合計	1,791,622	14,981,398	13,189,776	736.2	19,936,886
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	3,131,047	96,292			14,755
(2) 車両運搬具	2,829	1,772			3,138
(3) 土地	8,466,027	—			—
(4) その他	76,590	61,233			36,083
有形固定資産合計	11,676,494	159,298	△11,517,196	△98.6	53,977
2. 無形固定資産	11,804	119,567	107,763	912.9	76,618
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	16,225	1,501,449			16,270
(2) その他	640,034	390,027			375,264
貸倒引当金	—	△22,500			△22,500
投資その他の資産合計	656,259	1,868,977	1,212,717	184.8	369,034
固定資産合計	12,344,558	2,147,843	△10,196,715	△82.6	499,630
資産合計	14,136,180	17,129,242	2,993,061	21.2	20,436,516

㈱アクセス (4700) 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 短期借入金	2,200,000	70,000			—
2. 1年以内償還予定の社債	—	—			—
3. 未払法人税等	7,965	25,220			1,893,058
4. 履行保証引当金	—	52,539			23,362
5. プロジェクト中止損失引当金	—	781,259			781,259
6. その他	345,320	385,773			506,964
流動負債合計	2,553,285	1,314,793	△1,238,492	48.5	3,204,645
II 固定負債					
1. 社債	2,070,000	—			—
2. 退職給付引当金	8,173	10,150			4,033
3. 役員退職慰労引当金	—	40,690			332,081
4. その他	25,641	957			—
固定負債合計	2,103,815	51,798	△2,052,017	97.5	336,114
負債合計	4,657,100	1,366,591	△3,290,509	70.7	3,540,759
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	7,700,000	7,700,000			7,700,000
2. 資本剰余金	4,578,183	4,578,183			4,578,183
3. 利益剰余金	△2,790,450	3,975,334			4,604,591
4. 自己株式	△9,159	△477,231			△9,159
株主資本合計	9,478,573	15,776,286	6,297,712	66.4	16,873,615
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	△318	△14,943			△291
2. 為替換算調整勘定	824	1,307			1,152
評価・換算差額等合計	505	△13,635	△14,141	—	861
III 少数株主持分	—	—	—	—	21,280
純資産合計	9,479,079	15,762,650	6,283,570	66.3	16,895,757
負債純資産合計	14,136,180	17,129,242	2,993,061	21.2	20,436,516

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期 末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	1,462,675	1,592,941	130,265	8.9	2,313,125
II 売上原価	1,521,064	1,024,284	△496,780	△32.7	1,919,069
売上総利益又は売上総損失(△)	△58,389	568,656	627,046	—	394,056
III 販売費及び一般管理費	667,055	1,025,130	358,074	53.7	1,316,832
営業損失(△)	△725,444	△456,473	268,971	—	△922,776
IV 営業外収益	24,315	152,284	127,968	526.3	12,098
V 営業外費用	42,269	12,026	△30,242	△71.6	60,592
経常損失(△)	△743,398	△316,216	427,181	—	△971,270
VI 特別利益	—	87	87	—	11,427,102
1. 固定資産売却益	—	—	—	—	11,416,272
2. その他	—	87	—	—	10,830
VII 特別損失	—	37,151	37,151	—	1,964,485
1. 固定資産売却損	—	—	—	—	539,070
2. プロジェクト中止損失引当金繰入額	—	—	—	—	781,259
3. 役員退職慰労引当金繰入額	—	—	—	—	307,796
4. その他	—	37,151	—	—	336,359
税金等調整前四半期(当期)純利益 又は税金等調整前四半期純損失(△)	△743,398	△353,280	390,117	—	8,491,346
法人税、住民税及び事業税	4,357	5,320	962	22.1	1,811,371
法人税等調整額	△36,031	18,659	54,690	—	△3,341
少数株主損益	—	△22,570	△22,570	—	—
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失(△)	△711,724	△354,690	357,034	—	6,683,317

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。